

個別施策評価調書

部長	次長

主管部	市民部	対象年度	平成27年度
関係部	—		—
	—		—

基本施策	スポーツと文化・芸術を振興する					
個別施策	10 スポーツの振興					
個別施策の方向	すべての市民が、体力や年齢、興味や目的に応じて、スポーツに親しむことができる環境づくりに取り組みます。					
これまでの取組概要	第35回を迎えた「つくばマラソン」をはじめ、「市長杯サッカー大会」「スポーツ鬼ごっこ」「つくば学園ウォークラリー大会」「健康マラソン大会」等のスポーツ大会を、幅広い年齢層を対象に年間を通じて開催した。また、「スポーツフェスティバル」、各種「スポーツ教室」等を実施し、スポーツを通しての市民交流、新たな愛好者の育成や技術向上に向けて積極的に取り組んだ。					
市民意識調査満足度	H27	37.4%	H29		参考値（第3次総合計画市民意識調査結果） 対象施策名：スポーツ・レクリエーションの振興	42.2%

平成27年度決算及び事業費内訳										(単位：千円)		
H27年度決算	事業費	21,412	人件費	27,698	事業コスト	49,110						
事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	1,411	一般財源	20,001		

個別施策の代表指標名	指標種別	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31
			つくばマラソン出走者数（人）	成果指標	目標値	16,000	18,000	18,000
		実績	13,763	15,728	—	—	—	—
		目標値						
		実績						
		目標値						
		実績						

個別施策の総合評価	
総合評価	A 施策の成果が確認でき、このまま継続して推進させるべきである。
自己評価	<p>市内最大規模を誇るスポーツ・イベントである「つくばマラソン」は、H27年にコースの見直しをすることで、ランナーの安全確保など走行環境の改善を図ることができ、過去最多の15,728人の参加を得ることができた。</p> <p>今後も、交通規制や迂回計画等について精査を行い、市民の理解を得ながら、関係機関・団体とも緊密な連携を図り、「マラソンを科学する」テーマとしたつくばらしいマラソン大会の実施に向けて取り組んでいく。</p> <p>また、その他のスポーツ大会については、市民や世代間の交流、健康づくりや体力向上、及び各競技の普及を目指し、引き続き継続実施することで、市のスポーツに親しむ環境づくりに向け一層の整備を図っていく。</p>

個別事業調書

個別施策	10 スポーツの振興														
個別事業名	10-1	各種スポーツ大会開催事業				担当課	スポーツ振興課								
事業概要	市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会の開催（つくばマラソン）市民のスポーツへの意識高揚を図るとともに、つくば市及び全国のランナーの技術向上と交流の場を提供する。 （健康マラソン）小学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図る。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	スポーツ大会等の実施													
	事業費(千円)	20,965		21,412		24,879		23,526		23,526		23,526			
事業指標	指標名	つくばマラソン出走者数 (人)	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
			目標値	16,000		18,000		18,000		18,000		18,000		18,000	
			実績	13,763		15,728		—		—		—		—	
活動実績	<p>主な大会等</p> <p>(1) U-15・U-18つくば市長杯サッカー大会 U15：8月開催(3日間16チームが参加) U18：4月開催(3日間6チームが参加)</p> <p>(2) つくば学園ウォークラリー大会5月開催(111組,371名)が参加</p> <p>(3) 荒川区とのスポーツ交流 野球交流試合(小学生)：10月開催(4チームが参加) サッカー交流試合(中学生)：12月開催(荒川区・つくばみらい市・守谷市4チームが参加)</p> <p>(4) つくばマラソン11月開催(フル12,936名・10キロ2,792名,計15,728名が参加)</p> <p>(5) 健康マラソン大会1月開催(小・中学生,一般(高校生以上,40歳以上),ファミリー部門合計1,394名が参加)</p> <p>(6) スポーツ鬼ごっこ大会(キッズの部)9月開催(10チーム,84名が参加)</p> <p>(7) つくばリレーカーニバル10月開催(フルマラソンリレー126チーム943名・10キロリレー31チーム137名,合計1,080名が参加)</p>														
H27年度決算	事業費(千円)	21,412		人件費(千円)	27,698		事業コスト(千円)	49,110		正職員従事割合(人)		2.65			
											時間外勤務(時間)		3,000.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0		県支出金	0		地方債	0		その他特財	1,411		一般財源	20,001	
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	高：成果が向上(高水準を維持)している														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	A：成果を維持して継続実施														
課題と改善目標	各種大会を開催し、市民のスポーツ活動の促進、スポーツを通しての交流の場を提供している。 引き続き、参加者等の安全を確保するための運営体制を構築し、円滑な事業展開を図る。														